

村上啓夫 むらかみ けいご 繙譯家。明治二十一年五月十八日東京生れ（一九九一）。  
本名泰啓 やすへち。東京外國語學校卒。『報知新聞』學藝部勤務、のち主編英  
文學の繙譯に従事。

譯書に、グラスゴ・イバネス作『メイ・フラワア號』（大正十二年五月十日ソウルス・ソウルス・ポピュララー・ライブラリー）、ロイド・ジュージ著『世界大戦回顧録・第一卷』（内山賢次・片岡真共譯、昭和十五年一月二十日改活社）、ジャック・ロンドン作『南海物語』（昭和十六年十月二十八日改活社『現代海洋文學全集』）、アン・モロウ・リンドバード著『東方への空の旅』（昭和十七年八月十日育生社弘道閣『新日本圖書』）、ジュール・ヴェルヌ作『探検海底』、『萬里』（昭和十八年十月五日ナタバ書院成光館）、ヘルベルト・テイヒナー著『神々の座ー印度・西藏紀行』（昭和十九年四月十日鎌倉書房）、ジョン・ラサーダ著『日本を觀る』（昭和二十一年十月十五日鎌倉書房）、ステイーヴンソン作『新版千一夜物語』（昭和二十二年十一月十五日鎌倉書房）、ステヴァン・ハヴェラーナ作『曉を見ずい…』（昭和二十五年五月二十日牧書房繙譯室）、ダシール・ハメット作『ロディン家の呪』（昭和二十八年十一月五日白日本出版協同株式会社『異色探偵小説選集』）、ヤガサ・クリステイナ作『ポアロのクリスマス』（昭和二十二年六月二十日早川書房『世界探偵小説全集』）等。

